

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	1
施設名称	福祉まちづくりセンター	所管課	福祉相談課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R2.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市福祉まちづくりセンター条例
実施事業概要	施設の管理運営及び設備の維持管理		

【事業収支】 (単位:千円)

市 決 算 額		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入						
歳 出		13,414	12,787	11,732	12,591	14,258
実 支 出 額		13,414	12,787	11,732	12,591	14,258
指 定 管 理 者 収 支		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料	13,414	12,787	11,732	12,591	14,258
	利用料等	2,668	2,840	2,659	2,915	3,737
	計(A)	16,082	15,627	14,391	15,506	17,995
支出	人件費	7,484	6,691	6,097	5,378	7,025
	事業費	835	1,514	1,407	1,472	1,713
	事務費	7,374	7,022	6,500	8,259	8,754
	計(B)	15,693	15,227	14,004	15,109	17,492
差引収支額(A)-(B)		389	400	387	397	503

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	29,139	24,169	7,895	12,563	17,187
自主事業集客数 (特記事項)						
令和2年度以降の新型コロナウイルス感染症対策が緩和され利用者数が回復した。						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	4	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれているか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
<ul style="list-style-type: none"> ・感染防止対策、光熱水費高騰対策について職員及び利用者に周知・協力を求め対応した。 ・防災訓練を定期的の実施し非常時の対応に備えた。 ・交流スペースや展示スペースを市民が気軽に使用できるように取り組んだ。 		
<評価の理由>(施設所管課)		
<ul style="list-style-type: none"> ・専門性を備えた職員配置を行っており、福祉活動の拠点としての役割を果たしている。 ・保守点検、清掃、警備など、必要な施設管理は問題なく行っている。 		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
利用者サービス、事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・サービス向上のための取り組みは適切か ・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか ・利用者の満足度を得られているか ・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か ・利用者とのトラブルは発生していないか ・利用促進の取り組みは適切か ・利用者の平等な利用の確保がされているか ・使用許可や減免等の手続きが適切か ・事業内容等に偏りはないか ・自主事業の内容は適正か 	4	3
危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルなどが整備されているか ・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか ・安全管理・安全対策は適切か ・防犯・防災の対策、体制は適切か ・事故発生時や非常時の対応は適切か ・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか ・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか 	4	4
地域連携 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の声を聞く体制は適切か ・地域に貢献できる運営がされたか ・他施設との連携が行われたか ・地域雇用への配慮が行われたか 	4	4
<評価の理由> (指定管理者) <ul style="list-style-type: none"> ・職員間で情報を共有し対応できるように努めた。 ・必要最小限の経費で質の高いサービスを提供できるよう努めた。 		
<評価の理由> (施設所管課) <ul style="list-style-type: none"> ・夜間想定避難訓練を行うなど危機管理対策に努めている。 ・地域の要望等を聴く中で、地域貢献に寄与した運営に努めている。 		

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4	
所管課	3.8	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	2
施設名称	伊那市高遠町老人福祉センター	所管課	高遠市民福祉課
指定管理者名	一般財団法人伊那市振興公社	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R4.4.1 ~ R9.3.31	施設設置条例	伊那市老人福祉センター等条例
実施事業概要	生きがいセンター含む		

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)	
歳 入	2,134	2,217	2,034	2,124	2,177	
歳 出	2,134	2,217	2,034	2,124	2,177	
実 支 出 額	0	0	0	0	0	
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)	
収入	指定管理料	2,134	2,217	2,034	2,076	2,123
	利用料等	68	68	48	48	54
	計(A)	2,202	2,285	2,082	2,124	2,177
支出	人件費	836	873	894	886	833
	事業費	1,366	1,412	1,188	907	1,014
	事務費				331	330
	計(B)	2,202	2,285	2,082	2,124	2,177
差引収支額(A)-(B)	0	0	0	0	0	

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数		5,219	5,330	2,368	2,237
自主事業集客数						
(特記事項)						
令和2年度から新型コロナウイルス感染症拡大防止のため利用者数は減少した。						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
職員配置	2	3
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	3	3
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
職員配置について、施設管理専門の職員が常駐できていない。 経理・管理運営について、社協に施設予約・料金徴収を委託している。処理は適正にできている。 施設管理について、週1、2回の清掃時にしか施設内の点検ができていない。		
<評価の理由>(施設所管課)		
利用状況等から職員の常駐は難しいと思う。管理は概ねできている。 予約や徴収業務は社協委託にて適正にできている。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容		3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
危機管理		2	2
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
地域連携		2	3
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
<評価の理由> (指定管理者)			
利用者について、職員が常駐していないため利用者との接触ができていない。 危機管理について、職員が常駐していないため、万が一の時の対応ができない。 地域連携について、職員が常駐していないため、地域からの声が聞けない。			
<評価の理由> (施設所管課)			
利用者や地域からの連絡等は必要時あるようなので現行では概ねできていると考える。			

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	2.5	施設利用者が限られており、今後、施設利用者を確保するのが困難。施設管理については、できれば地元管理にした方が良いかと思えます。
所管課	2.8	施設の老朽化問題などもあり、今後施設の在り方を検討する必要があるが、一定の利用者もいる中で、地域との協議が今後必要となる施設である。

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	4
施設名称	デイサービスセンター春富ふくじゅ園	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R5.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市デイサービスセンター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入						
歳 出						
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料等	55,826	56,842	65,190	58,886	59,194
	計(A)	55,826	56,842	65,190	58,886	59,194
支出	人件費	34,671	37,247	35,194	37,877	43,717
	事業費	9,235	9,926	9,203	10,359	12,563
	事務費	14,458	14,105	20,887	17,053	16,610
	計(B)	58,364	61,278	65,284	65,289	72,890
差引収支額(A)-(B)		-2,538	-4,436	-94	-6,403	-13,696

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数		6,220	6,470	6,672	6,453
自主事業集客数 (特記事項)						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<p><評価の理由>(指定管理者) 新型コロナウイルス禍のもと感染予防対策を徹底して運営したが、陽性者の発生により計4日間の休業を余儀なくされ、総体的な利用者の減少もあり、年間の対定員利用率は82.5%と低調で、収支は約1,370万円の赤字となった。</p>		
<p><評価の理由>(施設所管課) コロナ感染者の発生などで運営が非常に難しさがある中で、利用者に配慮しながらの経営努力が認められる。</p>		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容		4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
危機管理		4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
地域連携		4	4
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
<評価の理由> (指定管理者)			
アンケートを実施し、利用者ニーズの把握と対応策の検討・実施ができた。 新型コロナウイルス禍の下、地域との交流は十分にできなかったが、小学生とプレゼント交換で交流することができ、利用者にも好評だった。			
<評価の理由> (施設所管課)			
利用者サービスに向けた生の声を吸い上げる努力が認められる。コロナ禍において、交流事業が難しい中でもできる方法を考え実施した。日常のコロナ対策等はしっかりと行われていた。			

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	4	
所管 課	4	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	5
施設名称	長谷デイサービスセンター	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R5.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市デイサービスセンター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入						
歳 出						
実 支 出 額		0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料	0	0	0	0	0
	利用料等	37,204	36,455	43,720	39,931	40,207
	計(A)	37,204	36,455	43,720	39,931	40,207
支出	人件費	26,526	27,915	27,665	27,790	30,760
	事業費	4,614	4,277	4,900	4,925	5,571
	事務費	5,716	6,244	7,666	8,083	8,246
	計(B)	36,856	38,436	40,231	40,798	44,577
差引収支額(A)-(B)		348	-1,981	3,489	-867	-4,370

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	3,722	3,587	3,918	3,664	3,477
	自主事業集客数					
	(特記事項)					

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
新型コロナウイルス禍のもと感染予防対策を徹底して運営したが、陽性者の発生により計3日間の休業を余儀なくされ、総体的な利用者の減少もあり、年間の対定員利用率は75.0%と極めて低調で、収支は約440万円の赤字となった。		
<評価の理由>(施設所管課)		
コロナ禍での感染者発生などもあり、利用控えなども影響した難しい運営の中で、最大限の経営努力が認められる。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント	指定管理者	所管課
利用者サービス、事業内容 <ul style="list-style-type: none"> ・サービス向上のための取り組みは適切か ・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか ・利用者の満足度を得られているか ・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か ・利用者とのトラブルは発生していないか ・利用促進の取り組みは適切か ・利用者の平等な利用の確保がされているか ・使用許可や減免等の手続きが適切か ・事業内容等に偏りはないか ・自主事業の内容は適正か 	4	4
危機管理 <ul style="list-style-type: none"> ・危機管理マニュアルなどが整備されているか ・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか ・安全管理・安全対策は適切か ・防犯・防災の対策、体制は適切か ・事故発生時や非常時の対応は適切か ・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか ・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか 	4	4
地域連携 <ul style="list-style-type: none"> ・地域の声を聞く体制は適切か ・地域に貢献できる運営がされたか ・他施設との連携が行われたか ・地域雇用への配慮が行われたか 	3	3
<評価の理由> (指定管理者) 理学療法士を配置し、個別機能訓練を強化し、利用者の機能維持等に効果があった。 新型コロナウイルス禍により、地域との交流は十分にできなかったが、小学生の学習成果発表を通して交流することができ、利用者にも好評だった。		
<評価の理由> (施設所管課) コロナ禍において、出来る範囲の事業の方法を考え取り組んだ。新たなサービスメニューを考え、利用者増進への努力が認められる。		

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定管理者	4	
所管課	4	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	6
施設名称	高齢者生活福祉センターくつろぎの家	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R5.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市高齢者生活福祉センター条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入		0	0	0	0	0
歳 出		8,417	8,812	8,614	9,468	9,785
実 支 出 額		8,417	8,812	8,614	9,468	9,785
指 定 管 理 者 収 支		H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入	指定管理料	8,417	8,812	8,614	9,268	9,287
	利用料等	36,705	38,627	47,994	47,280	44,992
	計(A)	45,122	47,439	56,608	56,548	54,279
支出	人件費	40,038	38,871	39,100	42,030	40,625
	事業費	8,023	7,963	7,648	12,170	10,393
	事務費	4,906	8,521	11,107	7,904	11,358
	計(B)	52,967	55,355	57,855	62,104	62,376
差引収支額(A)-(B)		-7,845	-7,916	-1,247	-5,556	-8,097

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数		3,922	4,070	4,707	4,599
自主事業集客数 (特記事項)		4,015	3,567	3,985	3,408	2,556

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	5	5
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	3	3
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<p><評価の理由>(指定管理者) 新型コロナウイルス禍のもと感染予防対策を徹底して運営したが、陽性者の発生により計8日間の休業を余儀なくされ、総体的な利用者の減少もあり、年間の対定員利用率は72.9%と極めて低調で、収支は約810万円の赤字となった。</p>		
<p><評価の理由>(施設所管課) コロナ渦中での運営により経営上の難しさや施設規模、人口減少等の影響により経営上課題はあるが、出来る範囲での利用者のサービス向上に努めている。</p>		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容		4	4
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
危機管理		4	4
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
地域連携		3	3
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
<評価の理由>(指定管理者)			
理学療法士を配置し、個別機能訓練を強化し、利用者の機能維持等に効果があった。 新型コロナウイルス禍により、対面での交流ができず、アンケート等での利用者ニーズの把握も十分できなかった。			
<評価の理由>(施設所管課)			
新型コロナウイルスの影響を受けたものの、対策等を行い利用者サービスに努めた。 利用者の機能維持に個別機能訓練を強化するなど利用者寄り添った運営に取り組んでいる。			

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	3.8	
所管 課	3.8	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。

指定管理者総合評価表

評価対象年度	令和 4 年度	番号	7
施設名称	長谷高齢者専用住宅	所管課	社会福祉課
指定管理者名	社会福祉法人伊那市社会福祉協議会	施設区分	社会福祉施設
指定期間	R5.4.1 ~ R8.3.31	施設設置条例	伊那市高齢者専用住宅条例
実施事業概要			

【事業収支】

(単位:千円)

市 決 算 額	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
歳 入					
歳 出					
実 支 出 額	0	0	0	0	0
指 定 管 理 者 収 支	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
収入					
指定管理料	0	0	0	0	0
利用料等	1,682	1,444	1,524	1,535	846
計(A)	1,682	1,444	1,524	1,535	846
支出					
人件費	1,595	1,390	1,115	1,280	793
事業費	80	45	400	246	53
事務費	9	9	9	9	0
計(B)	1,684	1,444	1,524	1,535	846
差引収支額(A)-(B)	-2	0	0	0	0

【管理運営実績】

施設利用状況	利用区分等	H30年度	H31年度	R2年度	R3年度	R4年度(見込み)
	利用者数	3,134	2,957	3,164	3,226	1,979
自主事業集客数 (特記事項)						

【管理運営全般】

1 施設の管理について

評価項目及び評価のポイント	指定 管理者	所管課
職員配置	4	4
・専門性を備えた職員、有資格者が必要に応じ配置されているか		
・法令を遵守し、職員の適正な労働条件を確保しているか		
・施設を適切に運営するための人員配置がされているか		
・職員の能力向上を図るための研修が適切に行われたか		
経理の方法、管理運営の安定性	4	4
・施設運営のための経営方針は適切か		
・管理運営に係る収支の内容は適切か		
・指定管理料、利用料等の取り扱いは適正か		
・収支計画と事業計画の整合はとれていたか		
・経費節減のための取り組みは適切に行われたか、無理な抑制でないか		
・団体の経営状況は安定しているか		
施設管理	4	4
・日報、月報が所定の期日までに提出されたか		
・保守点検、清掃、警備等、必要な維持管理業務が確実に実行されたか		
・備品の管理は適切に行われたか		
・必要な修繕が行われているか		
<評価の理由>(指定管理者)		
入居者への緊急時等の対応は、障害者多機能型事業所さくらの家の職員が行っている。		
<評価の理由>(施設所管課)		
施設管理など適切に行われている。緊急時の職員体制が確保されている。		

2 施設の運営について

評価項目及び評価のポイント		指定 管理者	所管課
利用者サービス、事業内容		3	3
・サービス向上のための取り組みは適切か			
・利用者アンケート等により利用者のニーズを把握しているか			
・利用者の満足度を得られているか			
・利用者のトラブルの未然防止と対処方法は適切か			
・利用者とのトラブルは発生していないか			
・利用促進の取り組みは適切か			
・利用者の平等な利用の確保がされているか			
・使用許可や減免等の手続きが適切か			
・事業内容等に偏りはないか			
・自主事業の内容は適正か			
危機管理		3	3
・危機管理マニュアルなどが整備されているか			
・危機管理マニュアルなどの周知が職員にされているか			
・安全管理・安全対策は適切か			
・防犯・防災の対策、体制は適切か			
・事故発生時や非常時の対応は適切か			
・必要な保険に加入し、利用者からの損害賠償請求への対応措置は講じられているか			
・法令を遵守し、個人情報の保護等に適切に取り組んでいるか			
地域連携		4	4
・地域の声を聞く体制は適切か			
・地域に貢献できる運営がされたか			
・他施設との連携が行われたか			
・地域雇用への配慮が行われたか			
<評価の理由>(指定管理者)			
休日・夜間の緊急時等の対応は専用電話にて連絡を受ける体制としている。 地区との合同の避難訓練を参加者を限って実施し、地区住民の施設・入居者への関心を高めた。 空室が多く、問合せはあるものの入居には至らなかった。			
<評価の理由>(施設所管課)			
新型コロナウイルスの感染予防対策を行うなど安全管理に努めた。 緊急時やトラブル時の対応について連絡体制が確保され、地区との関わり等、入居者の安心・安全に努めている。入居者の確保には課題があるが、引き続き勧誘に努められたい。			

3 評価点の平均と今後の対応

	評価(平均)	今後の対応(評価(平均)が「3.0」未満の場合)
指定 管理者	3.7	
所管 課	3.7	

- 5 極めて良好に実施されている。
- 4 適正に実施されている。
- 3 概ね適正に実施されている。
- 2 一部改善が必要である。
- 1 改善が必要である。